

◇—————◇  
公益社団法人 日本航空機操縦士協会  
メールマガジン Vol.54 2020/2/3  
◇—————◇

いつも JAPA メールマガジンをご覧頂きありがとうございます。

パノット誌 Winter 号を 1 月下旬に発行致しました。  
ホームページにて公開しておりますので、是非ご覧ください。

さて、今号は以下の内容でお送りします。

★—INDEX—————★

- [1] 【三役コラム】 FEEDBACK はご覧になりましたか？
- [2] 【航空豆知識】 ヘリコプターのエンジン停止
- [3] 【安全情報】 航空局から小型機運航者の皆様へ（第 28 号：令和 2 年 2 月）
- [4] 【協力依頼】 令和 2 年度前期日程試験の実施に伴う配慮について
- [5] 【お知らせ】 支部総会/活動報告会・安全セミナー/講演会開催のご案内
- [6] 【予定】 セミナー・イベント
- [7] 【ご案内】 ロスオブライセンスについて
- [8] 【新発売】 JAPA SHOP よりご案内
- [9] 【お知らせ】 航空会社等 採用情報掲載
- [10] 【ご案内】 公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について

- ★—————
- [1] 【三役コラム】 FEEDBACK はご覧になりましたか？  
副会長 中島 一郎

★—————

副会長の中島です。本年も JAPA は定款に則り、航空の安全確保に向けた取り組みを積極的に行っていきます。

昨年 4 月のメルマガでもご紹介しましたが、年に 3 回開催される VOICES (航空安全情報自発報告制度)の分析委員会に JAPA として参加しています。VOICES は現場のヒヤリハット情報を幅広く集め、活用することにより、

航空の安全性向上を目指す制度で、当局による不利益処分等への懸念を排除するため、分析委員会において報告者や事業会社が特定されないように慎重な処理を行っています。

VOICES では年 3 回の「FEEDBACK」を公開しており、最新版は昨年 12 月 3 日に 226 件の情報が公開されました。今回から新たな試みとして、「リスクを最小化するために、不安全要素を予測、認識、対応しながら安全マージンを確保した行動」に対して、「いいね！」マークを付けることになりました。

また平成 30 年度に当局に出した提言の一つである「各空港におけるホットスポット情報の提供」に関しては、本年 1/2 から羽田空港における 3 か所のホットスポット情報が公示されました。

おかげさまで VOICES への報告件数は年々増えており、昨年は 4 月から 11 月までの半年間で昨年のほぼ 2 倍の約 500 件の報告がありました。

個人が経験できる不安全事例の数は限られますが、FEEDBACK を見れば他人の経験を自分のものとすることができます。JAPA では VOICES へアクセスしやすくするために HP のトップにリンクを張っています。

今年もヒヤリとし、ハットした経験を VOICES に報告し、FEEDBACK を参考にしながら、航空の安全を一層確かなものにしていきましょう。

【VOICES はこちら】 <http://www.jihatsu.jp/>

★—————

[2] 【航空豆知識】 ヘリコプターのエンジン停止

★—————

ヘリコプターは、エンジンにより回転翼を駆動させて、自身を浮揚させる揚力を作り出しています。それでは、単発機のエンジンが停止してしまった場合、どうなるのでしょうか？回転翼が止まってしまい、石ころのように落下する？いえいえ、そんなことはありません。

ご存知の方も多いと思いますが、オートローテーションという方法で、安全に降下することができます。

最後の接地操作は、飛行機同様ちょっとしたテクニックが必要になりますが、それほど広いエリアを必要とせず、安全に着陸することが可能です。

小型単発ヘリコプターで代表的な AS350 のデータをご紹介しますと、オートローテーション時の A/S 65 ノットで、降下率は、1800FT/MIN、滑空距離は、

1000m (距離) /300m (高度)、約 17 度のパス角で降下することとなります。  
一般的にヘリコプターは、対地 2000FT ぐらいの高度を飛行する機会が多いと思  
います。あまり考えたくはありませんが、もしその時エンジンが停止してしまっ  
たら...着陸するまでの猶予は、1 分ちょっと、風を考慮しながら、2Km の範囲内  
に着陸する場所を探さなければなりません。

『備えあれば憂いなし』、単発機に乗務した時には、不時着地を常に意識しなが  
ら運航をしたいものですね。

★—————

[3]【安全情報】 航空局から小型機運航者の皆様へ (第 28 号：令和 2 年 2 月)

★—————

=====

～航空局からのお知らせ～

=====

操縦士の皆様へ

航空局では、自家用機を含む小型航空機の更なる安全性の向上に向けた取り組みを進  
めております。

今般、登録いただきましたメールアドレスあて、操縦士への直接的な安全啓発や情報  
発信の機能強化として、以下の情報を配信しますので、日々の安全運航の一助となり  
ますようご活用いただければ幸いです。

[2020 年 1 月 30 日]

★「クラス C 空域」ってご存じですか？

「空にも道がある」とはよく言いますが、空にはいろいろな種類もあることはご存  
じですよ。

管制空域・非管制空域・特別管制空域・管制圏・クラス A など、使用される場面や、  
設定の根拠により、呼び方も様々です。

空域のクラス (A～E と G) は国際民間航空条約第 11 付属書(ICAO ANNEX 11)の標準

に従い6つに分類されています。ここでは、東京国際空港近傍に設定されるクラスC空域についてお知らせさせていただきます。

#### 【「東京クラスC空域」の一時設定について】

首都圏空港機能強化による南風運用時の新到着経路の運用開始に伴い、特別管制空域を指定する予定です。当該運用の開始に先立ち行われる実機飛行確認の実施にあわせ、特別管制空域と同等の空域である「クラスC空域」を一時的に設定し、羽田空港到着機とVFR機間の安全を確保しています。

東京クラスC空域は、2020年1月16日～3月25日の間、東京国際空港の運用形態にか

かわらず、毎日15:00～19:00に設定されます。

当該空域をVFRにより飛行する必要がある場合には、当該空域の入域前に必ず管制機関と通信設定をし、通過の許可を得る必要があることに、飛行の際には十分にご留意下さい。

東京クラスC空域に関する航空情報は以下のとおりです。

- AIP SUP NR002/20 「クラスC空域の一時設定について（東京国際空港）」
- NOTAM RJTT 0256/20

#### 【「横田クラスC空域」の一時設定について】

東京クラスC空域と同様に、一時設定されます。

横田クラスC空域に関する航空情報は以下のとおりです。

- AIP SUP NR003/20 「クラスC空域の一時設定について（横田飛行場）」
- NOTAM RJTY 0007/20

本件についてご不明な点等ございましたら、航空局管制課空域調整整備室（03-5253-8750）までお問い合わせ下さい。

○羽田空港のこれから（国土交通省航空局）

\*P13に、特別管制空域の指定に関する事項が記載されています。

[http://www.mlit.go.jp/koku/haneda/plan/i/haneda\\_panel\\_6\\_0\\_1.pdf](http://www.mlit.go.jp/koku/haneda/plan/i/haneda_panel_6_0_1.pdf)

※本メールは1月30日（木）時点で航空局へ電子メールアドレスを登録頂いている操

縦士の皆様にお送りしております。

※所属団体等に未登録の操縦士の方がいらっしゃいましたら本メールを適宜展開いただきますとともに、今後も継続して安全情報を配信して参りますので、積極的な電子メールアドレスの登録についてご案内頂けますと幸甚です。お手数おかけしますがご協力方向何卒よろしくお願いいたします。

※御質問等ございましたら下記あてご連絡いただきますようよろしくお願い致します。

※本メールに心当たりがない場合は、お手数ですが下記あてご連絡をお願いいたします。

(出展 国土交通省航空局；航空局から小型機運航者の皆様へ（第 28 号：令和 2 年 2 月より）

◇ご案内

航空局では今後の小型航空機などの安全対策を更に推進していくため、電子メール等を活用し、操縦士への直接的な安全啓発や情報発信を強化することを目的として、自家用機運航者の方々を中心に電子メールアドレスの収集を行っています。

未登録の方は是非ご登録ください。

[https://www.mlit.go.jp/koku/koku\\_tk10\\_000012.html](https://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk10_000012.html)

★—————

[4] 【協力依頼】 令和 2 年度前期日程試験の実施に伴う配慮について

★—————

令和 2 年度前期日程試験の実施期間中（2020 年 2 月 25 日-2 月 26 日）の「外国語」の試験において、航空機等の飛行騒音により試験の実施に支障が生ずる事のないよう、静穏の試験環境の保持に可能な限り配慮頂きたい旨、依頼通知を頂きましたので、お知らせ致します。

詳細につきましては、以下ホームページをご参照下さい。

<https://www.japa.or.jp/4852>

★—————

[5] 【お知らせ】 支部安全セミナー/講演会開催のご案内

★—————

JAPA 各支部では以下の予定で支部安全セミナー/講演会を開催致します。

詳細・お申込受付につきましては、随時ホームページを更新いたします。

<https://www.japa.or.jp/4901>

★—————

[6] 【予定】 セミナー・イベント

★—————

《第 17 回 小型航空機セーフティセミナー》⇒お申込み受付中！

2020 年 3 月 5 日（木）－6 日（金）＜東京＞御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター

<https://sites.google.com/a/japa.or.jp/small-aircraft-safety/>

※受講には事前のお申込みが必要です。

また欠席される場合は事務局まで事前連絡をお願いします。

-----  
《航空安全講習会》⇒お申込み受付開始しました！

2020 年 3 月 7 日（土）＜東京＞御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター ルーム B

[https://sites.google.com/a/japa.or.jp/aviation\\_safety/](https://sites.google.com/a/japa.or.jp/aviation_safety/)

※受講には事前のお申込みが必要です。

また欠席される場合は事務局まで事前連絡をお願いします。

-----  
《第 3 回 RNAV 講演会》⇒お申込み受付中！

2020年3月22日（日）＜東京＞JAPA 会議室

<https://sites.google.com/a/japa.or.jp/rnavlecture/>

※受講には事前のお申し込みが必要です。

また欠席される場合は事務局まで事前連絡をお願いします。

-----

《第5回 SRM コース》⇒お申し込み受付中！

SRM コースは「TEM/CRM 基礎コース」で説明した知識を有する方を対象とします。当セミナーでは「TEM/CRM 基礎」について取り上げませんので、ご了承ください。

2020年2月21日（金）＜東京＞JAPA 会議室

<https://sites.google.com/a/japa.or.jp/temcrmgs/>

※受講には事前のお申し込みが必要です。

また欠席される場合は事務局まで事前連絡をお願いします。

★—————

[7] 【ご案内】 ロスオブライセンスについて

★—————

JAPA 会員限定でロスオブライセンスへの加入が可能です。

※ロスオブライセンス（JAPA 団体長期障害所得補償保険制度）とは、ケガや病気によって長期間パイロット業務に従事できなくなったときの所得を補償する制度です。

加入対象の会員の皆様にはパンフレットを郵送しておりますので、是非ご検討下さい。

尚、現在 JAPA 会員ではない方につきましても、JAPA へのご入会后、当制度にご加入いただけます。

詳細はホームページをご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/member/loi>

★—————

[8] 【新発売】 JAPA SHOP よりご案内

★—————

<新発売>

AIM－JAPAN 2020 年 前期版（英語版）

ご注文については以下 JAPA SHOP からお願いします。

<https://www.japa.or.jp/japa-shop>

★—————

[9] 【お知らせ】 航空会社等 採用情報掲載

★—————

JAPA では、ホームページにて航空会社等の採用情報を一部掲載しております。

掲載情報はホームページ TOP の NEW をご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/>

★—————

[10] 【ご案内】 公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について

★—————

JAPA では会員を募集しております。

ご入会いただけますと、AIM JAPAN の配布の他、団体割引を適用した、JAPA 団体保険（ロスオブライセンス）へのご加入も可能ですので、ぜひご検討ください。

詳細は以下ホームページより、ご覧ください。

皆様のご入会を心よりお待ちしております。

<https://www.japa.or.jp/member.japa.or.jp/member>

\* \* \* \* \*

★次回の配信は2月中旬を予定しております★

JAPA メールマガジンの配信先変更方法及び配信停止方法  
については以下、ご参照の上、お手続きください。

<https://www.japa.or.jp/mail-magazine>

-----  
【発行】公益社団法人 日本航空機操縦士協会  
電話 03-6809-2902  
メール [japa@japa.or.jp](mailto:japa@japa.or.jp)  
ホームページ <https://www.japa.or.jp/>  
-----